

至 誠



小美玉市立小川南中学校 学校だより
NO. 1 2019年4月8日 発行

教育目標 これからの時代を切り拓く たくましい生徒の育成

キーワード 至 誠 ～ 精一杯 心をこめて ていねいに ～



平成31年度がスタートしました。中学校の新年度は「クラス発表」で始まりました。午前7時55分、2年生と3年生のクラス名簿が昇降口に張り出されました。あちこちで歓声が上がりました。

「担任は誰になるんだろう？」生徒は足早に教室に向かっていきました。

新しく来られた先生方 part 1

○教頭 平原 満

4月より小川南中学校勤務となりました。本校の素晴らしい伝統をしっかりと受け継ぎ、生徒のために努めていきたいと思えます。本校は大きな校舎、広いグラウンドと、とても恵まれた環境の中にあります。生徒がこの利点を生かし、生き生きと活動していくのが今から楽しみです。

開校53年目の今年度も昨年と変わらぬ温かいご支援をよろしく申し上げます。

○教諭 園部 康彦

はじめまして。市内の美野里中学校から参りました園部康彦です。

教科は英語を担当し、部活動は男女バスケットボール部を担当します。PTA活動でもお世話になります。

歴史と伝統ある小川南中学校に勤務することを楽しみにしています。よろしくお願いたします。

○教諭 米川 梨沙

この度、笠間市立笠間中学校より転任して参りました米川梨沙です。初めての場所で慣れないことばかりですが、早く小川南中の一員として生徒の皆さんと共に学んでいきたいと思えます。理科を担当します。微力ですが頑張りますので、よろしくお願いたします。

2019年度 教育キーワード 至誠 ～精一杯 心をこめて ていねいに～

【始業式での学校長式辞から】

平成31年度、2019年度が始まりました。2年生は3年生に、1年生は2年生にそれぞれ進級しました。皆さんは今日の始業式をどのような気持ちで迎えましたか。

中学校生活も残り1年となった3年生。皆さんには目標や計画をきちんと立てること、そしてやるべきことが決まったらそれらに真剣に取り組むことを期待します。そして勉強でも部活動でも結果を残すことにこだわってほしいと思います。さらに3年生には、最高学年として、部活動でも学校行事でもリーダーシップを発揮し、1年生や2年生をグイグイ引っ張って行ってほしいと思います。

続いて2年生です。中堅学年として1年生の模範となるとともに、勉強や部活動、生徒会活動においても、これまで以上に活躍する機会が増える学年です。そして、2年生の時期の頑張りが最高学年になった時に結果として現れてきます。この2年生という学年をいかに一生懸命頑張るかが大切になってきます。2年生には、常に前を向いて努力し、最高学年の3年生を助け、1年生の手本となる生活を心がけてほしいと思います。

今年の小川南中学校の教育キーワードは「至誠 ～精一杯 心をこめて ていねいに～」です。修了式でも話しましたが「至誠」という言葉には「この上なく誠実なこと」「まごころ」という意味があります。最高学年になった3年生、そして下級生を迎える2年生には、日々の中学校生活において、この「至誠 ～精一杯 心をこめて ていねいに～」を意識して生活して欲しいと思います。そうした生活を一人一人が心がけることで、充実した学校生活を送ることができ、南中の良き伝統をさらに発展させることになると思います。

10日の入学式で98名の新1年生が仲間入りをします。2年生・3年生の皆さん、1年生と共に、小川南中学校の歴史に輝かしい1ページを書き込めるよう頑張ってください。

先生方も頑張る皆さんをしっかりと応援していきます。

